

5月になりました、新しいクラスにも慣れてきたことと思います。部活動も1年生が加入し、新しいメンバーでスタートを切りました。部活動によっても違いますが、3年生は学校総合体育大会の7月はじめ、県大会に行ける人はもう少し先までですが、あと2か月、約60日で引退となります。

ここで、サッカーの元日本代表の長谷部誠選手の言葉でとても素晴らしいものがありましたので、紹介します。

彼は、所属するドイツのチームでなかなか試合に出してもらえない時期がありました。そんなときに彼はこう思っていたそうです。

「監督がどんな指示を出しているかをすぐ横で見る絶好のチャンスだ」と。

監督が何を求めているのか、チームとして必要なことは何かを観察してそうです。そして、試合に出るチャンスがあれば、そのことを活かし、監督が求めることも意識しながらプレーをしたそうです。このようにリーダーを支える役割をフォロワーといいます。そして、初めて日本代表のキャプテンを任されたとき、彼はこう考えました。

「声を出さず選手が少なかったら、どんどん自分が声を出す」

「逆にみんなが熱くなっていると思ったら、自分は冷静になる。」

「何か思いを抱いていそうな選手がいたら、汲み取る。」

そして、日本が勝った後も、他がお祭り騒ぎで喜んでいる中、

「試合に勝っても、あまり喜びすぎるべきではない。なぜなら、試合に出られなかった選手は、チームが勝ったことを喜びながらも悔しくないはずはない。」

と。彼は、自身が試合に出られなかった経験からそう考えたといいます。

プレーでチームを引っ張るだけでなく、常に周りのことを考え、今チームにとって何が大切なのかを考えて動くこともリーダーの役割だと思います。

しかし、みなさんも今までの経験でわかると思いますが、リーダーだけが頑張ってもうまくはいきません。リーダーを支えるフォロワーが大切。「副」がつく人は、単なるリーダーのお手伝いではありません。独自の視点をもって、重要な役割があるはずです。

部活動の中では、新入生は先輩からしっかりと技や礼儀、日々の役割を学び取り、2年生は部活動の運営のことまでしっかりと引き継げるよう、それぞれがチームに何ができるのかをよく考えて頑張ってもらいたいと思います。みんながよい方向に向かってチームに貢献できたら、きっと勝っても負けても、よい雰囲気部活動を楽しめると思います。

これは、みなさんの日々の生活にも同じことが言えますね。先日の、委員長任命式では専門委員会の委員長が抱負を立派に述べてくれましたが、「〇〇するには、みなさんの協力が必要です。」というメッセージをしっかりと受け止めてくれましたか？委員会のお仕事は日々の学校生活に関わってくるものですので、クラスの委員が何かを伝えようとしたら、すぐに耳を傾けて協力体制をとってくれたらきっといろいろなことがスムーズに進むでしょう。5月18日(土)には、体育祭があります。いろいろな人が関わって、成功する行事の一つです。

体育委員会をはじめとする各委員会の仕事もたくさんあると思います。自分の競技を精一杯行い、応援にも力を入れ、係分担もする。とっても大変だと思いますが、頑張った分だけ、すがすがしい気持ちになれると思います。

石南の体育祭は毎年かなり盛り上がると聞いています！初めて見る事ができるので、大変楽しみです。

では、ゴールデンウィーク後半の4連休もありますので、しっかりとリフレッシュするとともに、交通事故に遭わないように、またこれから暑くなってきますので、体調管理に気を付けていきましょう。以上です。

校長 大木まみこ